

オンライン旅行取引サービスの法的関係

2016年9月30日
虎ノ門南法律事務所
弁護士 上沼 紫野

1 オンライン旅行サービスを提供するサイト

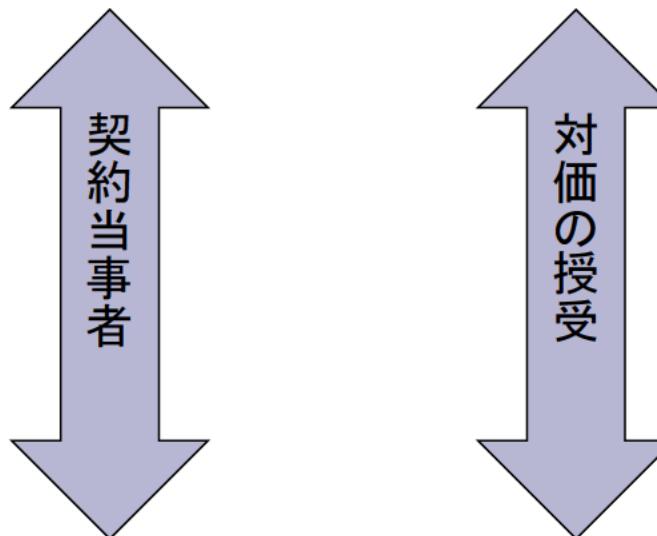
オンライン旅行サービスを提供するサイトのモデル

国内	国外
① 運送・宿泊事業者による自社サイト	
② いわゆる場貸しサイト	
③ 旅行サービス会社が運営するサイト	

2 当事者の法律関係

① 運送・宿泊事業者の自社サイト

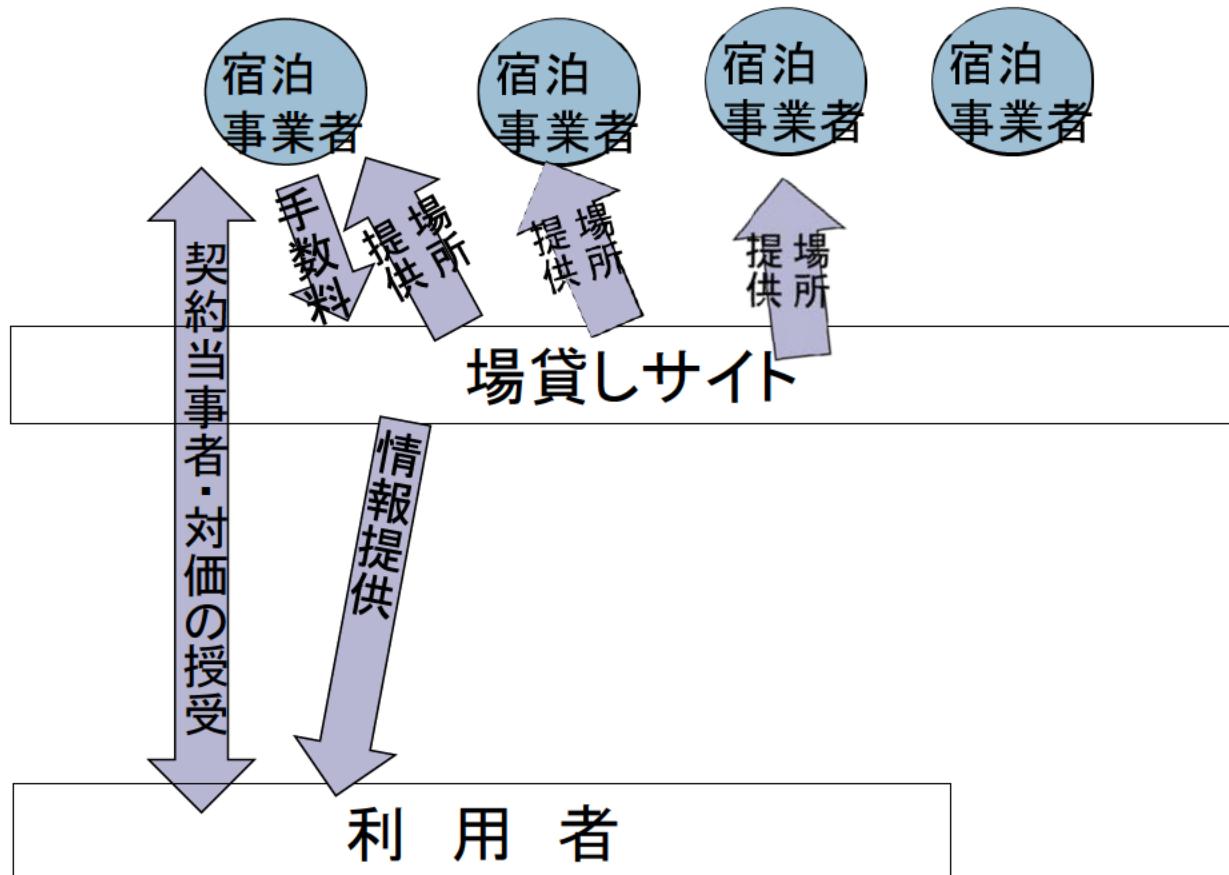
運送・宿泊事業者サイト



利 用 者

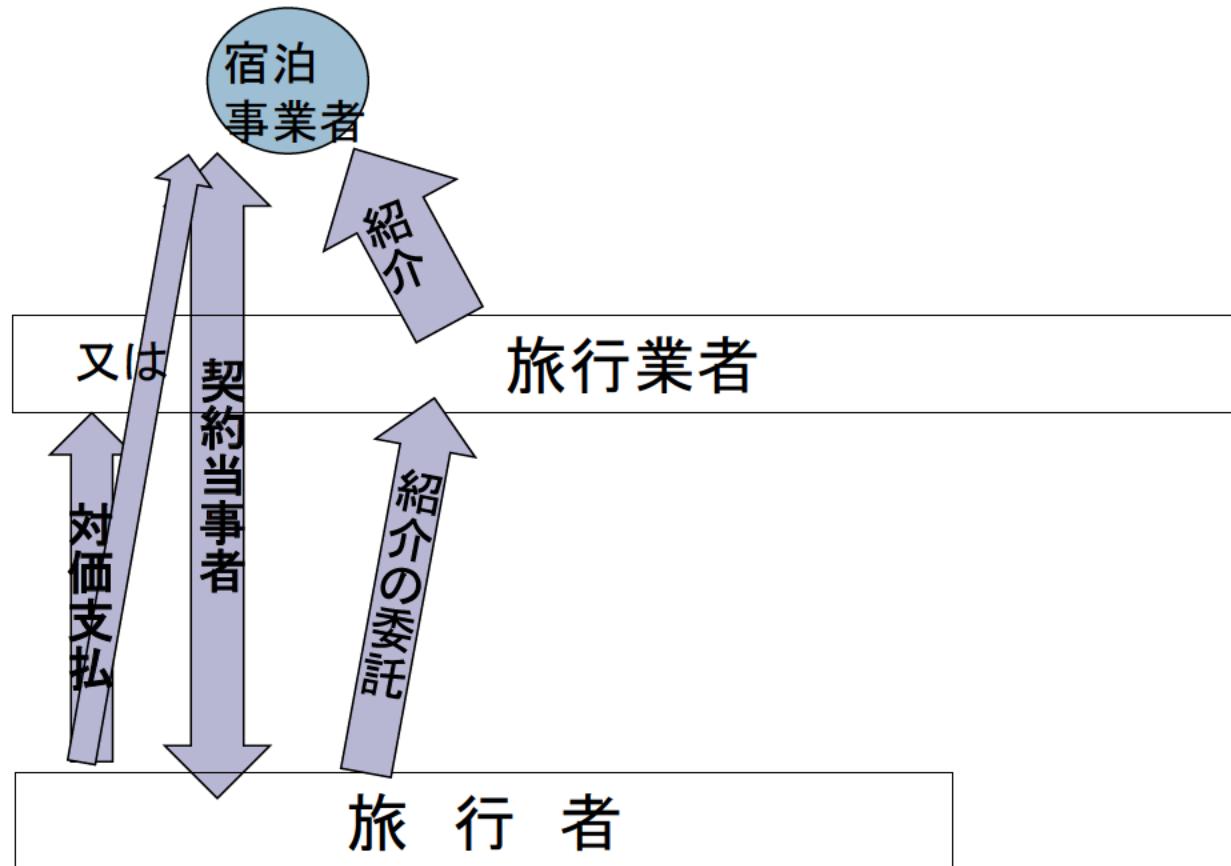
2 当事者の法律関係

② いわゆる場貸しサイト



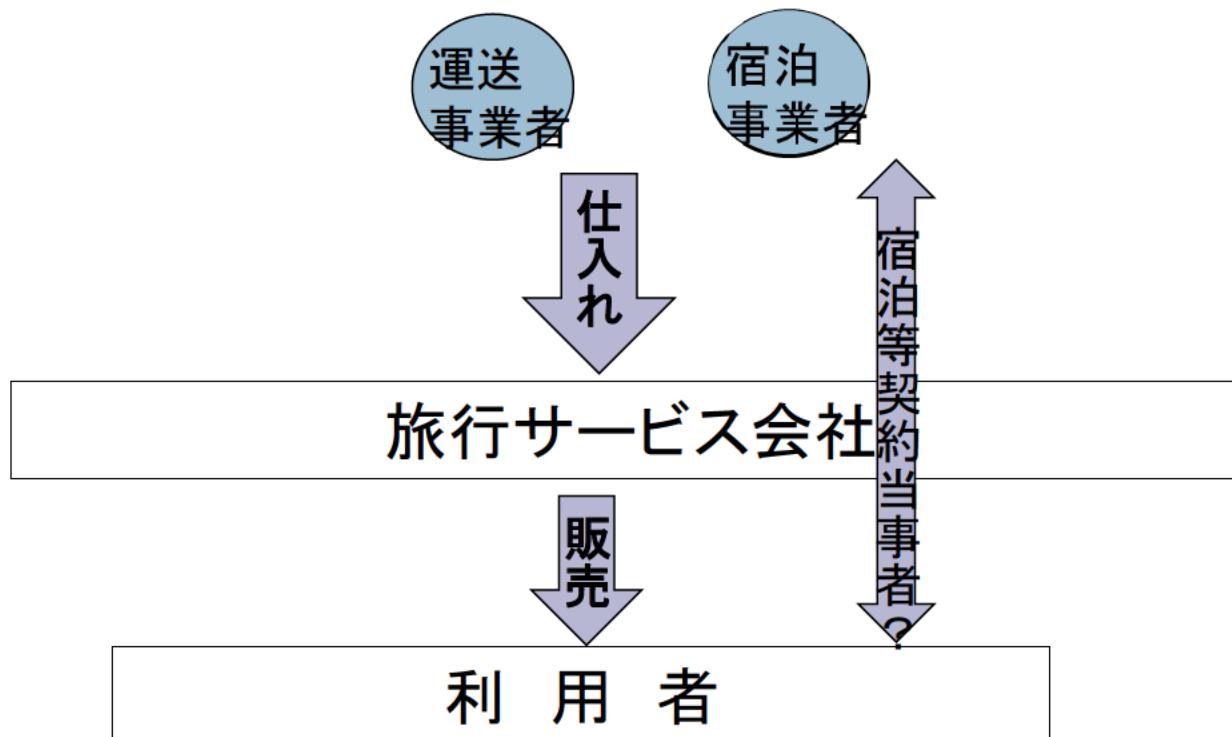
2 当事者の法律関係

ちなみに媒介とは…



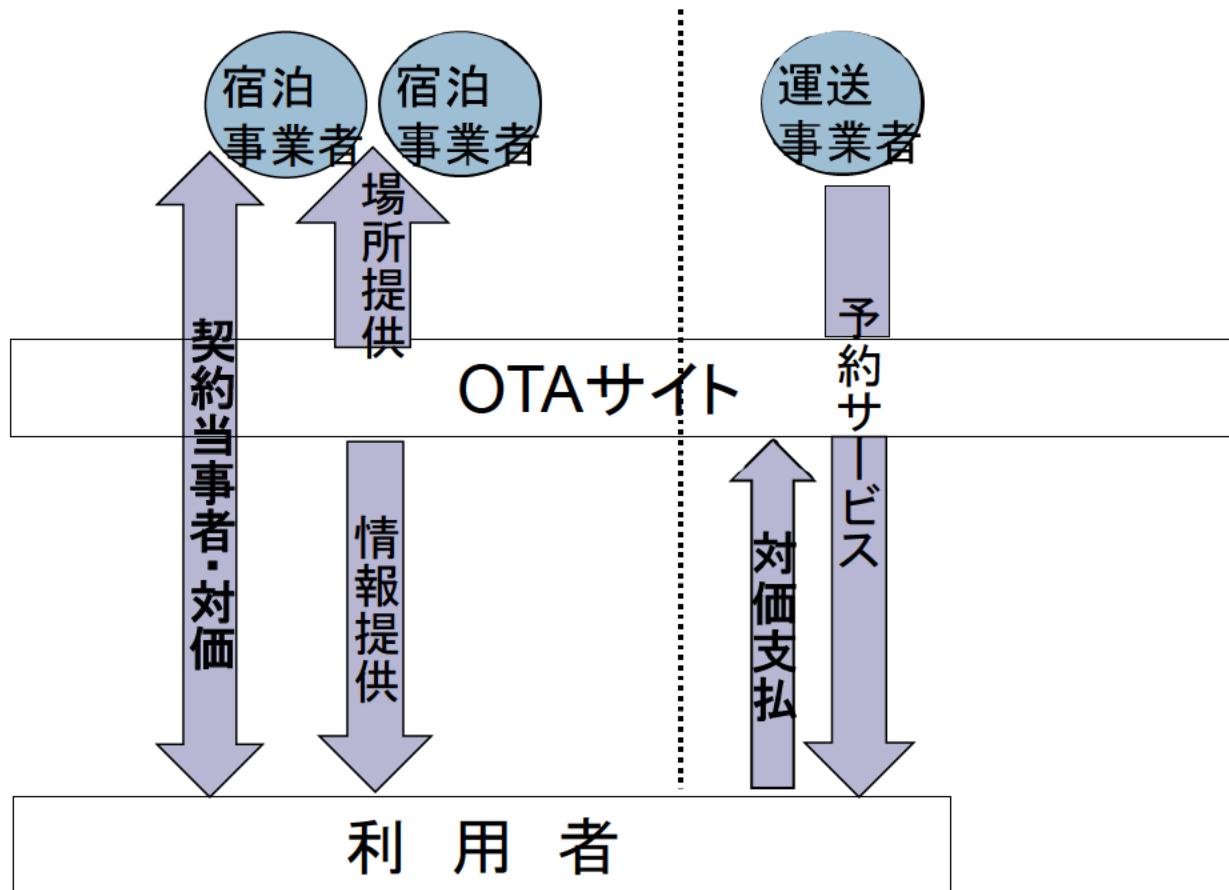
2 当事者の法律関係

- ③ 旅行サービス会社が運営するサイト
利用者との関係は形態によって様々



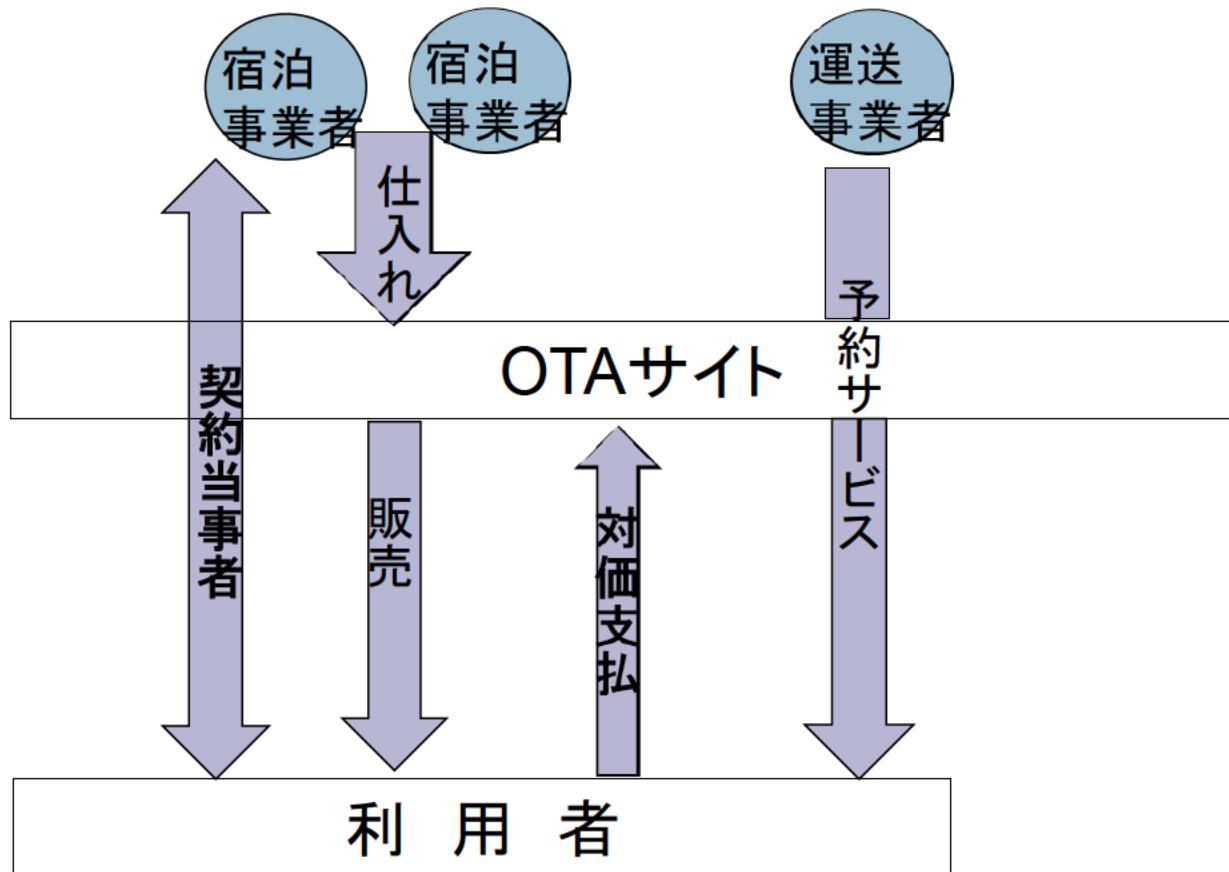
2 当事者の法律関係

③ 旅行サービス会社が提供するサイト(1)



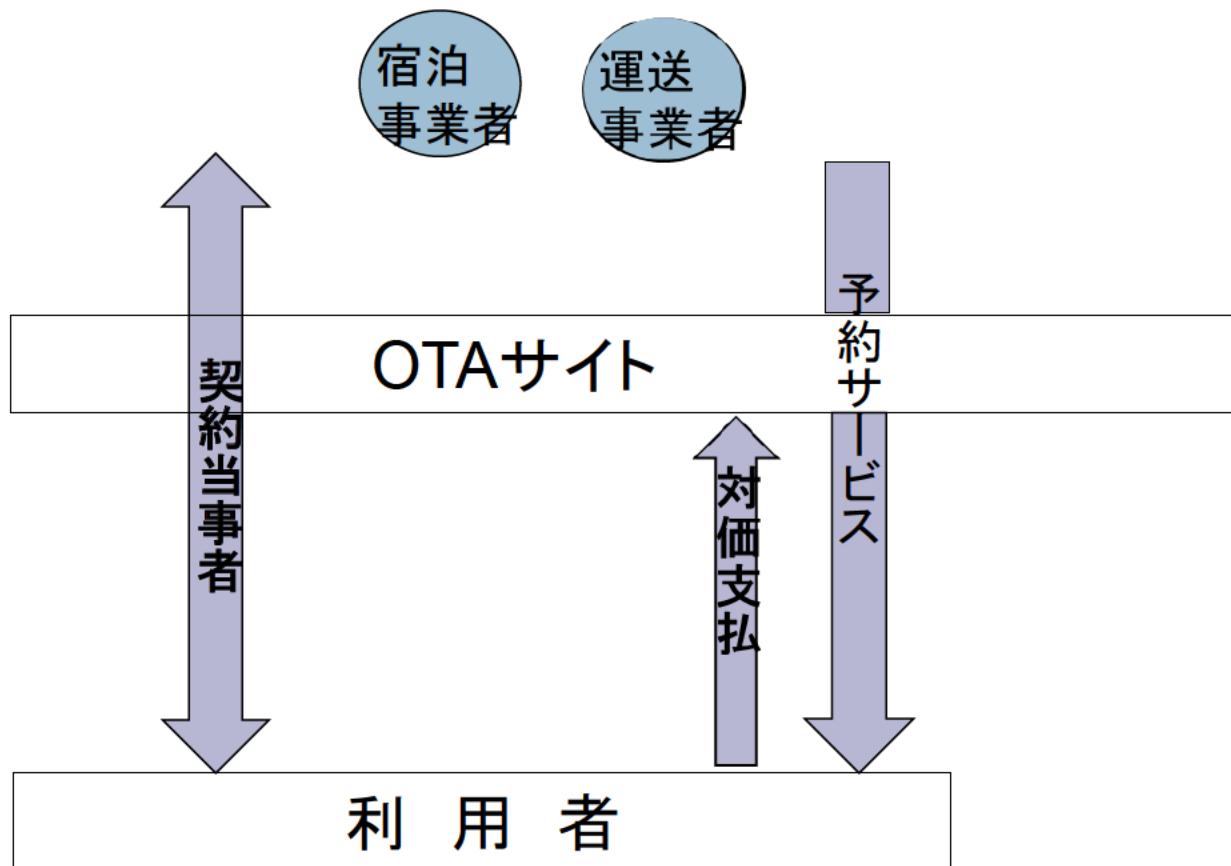
2 当事者の法律関係

③ 旅行サービス会社が提供するサイト(2)



2 当事者の法律関係

③ 旅行サービス会社が提供するサイト(3)



2 当事者の法律関係

③ 旅行サービス会社(OTA)サイトと利用者の関係は？

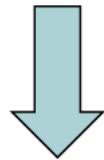
- ・ いわゆる仕入れ販売
代金支払はOTAへ
契約当事者は、宿泊業者等？
キャンセル等は
- ・ 単なる予約サービスの提供
契約・代金支払い・キャンセル等は宿泊業者との関係

同じサイトで混在する場合もある
規約も複数存在し、適用関係がすぐには把握できない

3 利用者にとって

現在の状況

メリット	デメリット
多様な選択肢	契約関係等が複雑で理解しづらい ①、②、③(バリエーション多数)



最も自分に適したものを選択できるはずなのだが…

理解できなければ選択できない

→ トラブルになりやすい

3 利用者にとって

- ・複雑な契約関係

★理解

- ・オンライン旅行取引の表示等に関するガイドライン
→ 契約関係の理解に有用

★選択

- ・表示内容の重要性の把握が必要
例えば) 旅行業の登録の有無がなぜ重要か
規約(裁判管轄・準拠法の持つ意味)